

馬鈴薯新品種「シマバラ」について

宮本健太郎*・中村盛三*・池田定男*

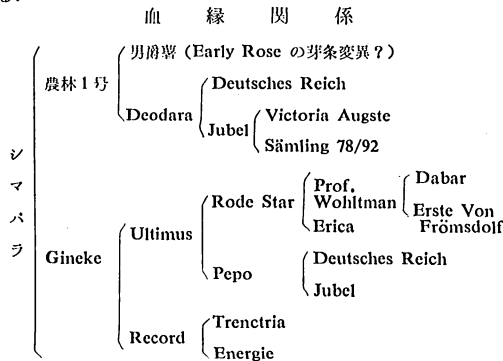
MIYAMOTO, K., NAKAMURA, S. and IKEDA, S. On the New Variety of Potato, "Simabara"

昭和34年長崎県農業試験場愛野試験地に於て、本品種の育成を完結し、昭和35年に長崎県に於て奨励品種に採用され、普及に移されたので、その概要を記して参考に供する。本品種の育成に直接従事した職員は、高岸欽七、佐田満、宮原万芳、藤山俊計、永石忠義、西村悟及び筆者等である。

I. 来歴並びに育成経過

「シマバラ」は昭和26年北海道農試普通作物第四研究室に於て、農林1号を母とし Gineke を父として人工交配を行い、昭和29年に長崎県農試愛野試験地に馬鈴薯品種育成材料として、その実成三次161個体の配布を受け、同年春作より愛野試験地に於て選抜を重ね、昭和32年、長系35号、昭和34年に西海5号なる名称を付けて、関係各県に種薯を配布し、地方適

否検定を続けてきたもので、昭和35年、馬鈴薯農林11号に登録され、「シマバラ」と命名された品種である。



II. 特性の概要

1) 休眠及び萌芽状況：休眠は極めて短かく農林1

* 長崎県農業試験場

号より1~3週間短い。従つて地上萌芽も早く、揃いも良好である。

2) 熟性：春作，秋作共農林1号より早い。

3) 叢性：中間~少々拡型で，中~大型である。

4) 茎：茎数は少々多く比較的細い。

5) 葉：少々小さく，葉着密度は中位で葉質は軟い感じがある。

6) 花：花は白色であるが普通栽培では開花しない。

7) 塊茎：薯型は楕円型で，皮及び肉の色共に淡黄色を呈し，目の深さは中位，匍枝は春作で長く，秋作では中位である。

8) 収量：農林1号と同程度か，時にはそれより多収で，春秋作共比較的安定した生産力をもっている(第1図参照)。

9) 澱粉価，食味：澱粉価は13~14%で低いが食味が良く，各種の調理に應用範囲が極めて広い(第2表参照)。

第1図 馬鈴薯「シマバラ」の育成過程

年次	試験実施場所	春秋別	作付回数	交配	実生個体選抜試験	系統選抜試験	生産力検定予備試験	生産力検定試験
1951年(昭26)	鳥松	春		農林1号(?) × Gineke(ミ)				
1952年(昭27)	"	"	1		2,640粒			
1953年(昭28)	"	"	2		300個体			
1954年(昭29)	愛野	春	3		161個体			
		秋	4		84個体	24系統		
1955年(昭30)	"	春	5			15系統		
		秋	6			22系統		
1956年(昭31)	"	春	7			1系統	1系統	
		秋	8				1系統	
1957年(昭32)	"	春	9					1系統(長系35号)
		秋	10					1系統
1958年(昭33)	"	春	11					1系統
		秋	12					1系統
1959年(昭34)	"	春	13					1系統(西海5号)
		秋	14					1系統
1960年(昭35)	"	春	15					1系統(シマバラ)

には比較的強い。又軟腐病にも強い。Xウイルスには弱く，馬鈴薯ネグサレ線虫の抵抗性は農林1号程度で弱い，耐湿性は強い。

11) 適地及び栽培上の注意：暖地の食用，春秋二期作地帯に適する。疫病には比較的強いが，耐疫性品種ではないので，栽培期間中は疫病の防除が必要であり，又時々薯に亀裂を生ずる欠点があるので，これの生じ易いと考えられる重粘土壌での栽培は成可く避けたがよいようである。又春作では匍枝が長いので重粘土では掘取が少々困難である。

以上「シマバラ」の特性を要約すると，

- 1) 休眠が極めて短いので，春秋二期作栽培が容易である。
- 2) 比較的多収である。
- 3) 食味が良く，肉質が淡黄色で美しいので，食用として優れて輸出用としても適する。然し時に亀裂薯を生ずる欠点がある。

第2表 「シマバラ」の調理成績

品名	煎餅(利用型)	切口の黒変	蒸味	エグ味	マツボネ	油空焼	粉フキイモ	ソテライ	シテユ	含炒め	線合	調理	試験場所
シマバラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	9 16 2 0 27	東京女子栄養短大 長崎県生活改善普及員研習 長崎活水短大 山口女子短大 熊本女子大
農林1号	×	×	△	△	△	○	○	○	○	○	◎	9 7 6 5 27	東京女子栄養短大 長崎県生活改善普及員研習 長崎活水短大 山口女子短大 熊本女子大

註：◎最適，○先づ良好，△余りよくない，×悪い又は不適。

10) 耐病性，その他：耐疫性品種ではないが疫病

第3表 シマバラの一般特性表

品名	作別	萌芽早晚	叢型	草勢	葉大小	葉色	葉着密度	花数	自然結実	薯着密度	薯皮色	薯肉色	薯型	目深浅	外觀
シマバラ	春秋	極早	中	強	小	RP-12	濃	密	白	無	淡黄	淡黄	夕門	中	中
農林1号(比較)	春秋	早	直中	強	小~中	RP2	中	中	白	多少	黄白褐	白	扁門	深	中

註：RP1…淡紅色が葉の基部地際附近に僅かに痕跡を止める程度，又は地上部着色なし。
RP2…淡紫色が葉及び節間に僅かに分布する。

第 2 図 「シマバラ」の農林 1 号に対する収量指数 (上薯重)

